

秘

勅令第

號

金融緊急措置令

第一條 金融機關ハ本令施行ノ際現ニ存スル預金其他金融業務上ノ

債務ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノ（以下封鎖預金等ト稱ス）付テハ

三條第三項ノ規定ニ依ル外其ノ支拂ヲ爲スコトヲ得ズ

日本銀行券預入令第四條第二項ノ規定ニ依リ生ジタル預金、貯金

及金錢信託ハ之ヲ封鎖預金等ト看做ス

第二條 封鎖支拂ニ基キ生ジタル金融機關ノ預金其他金融業務上

ノ債務ハ之ヲ封鎖預金等ト看做ス

前項ノ封鎖支拂トハ手形、小切手、郵便爲替證書其他之ニ准ジ

ル支拂~~手形~~ヲ以テ爲サル封鎖預金等ノ拂込又ハ振替及金融機關

ノ帳簿上ノ振替ノ方法ニ依ル封鎖預金等ノ支拂ニシテ命令ヲ以テ定

ムルモノヲ謂フ

第三條 第一條ノ規定ハ左ニ掲グル者ガ金融機關ニ對シ有スル預金其

他ノ債權ニ付テハ之ヲ適用セズ

一 國又ハ都道府縣其他地方公共團體

ニ金融機關

封鎖預金等ノ支拂ハ命令ニ定ムル所ニ依リ現金ニ依ル支拂、現金以

外封鎖支拂ニ非ザル支拂又ハ封鎖支拂ニ依リ之ヲ爲スベシ

第四條 本令施行ノ際現ニ存スル國債、地方債、社債其他命令ヲ以

テ定ムル之ニ準ズル債券ノ元本ノ償還及利息ノ支拂ハ封鎖支拂ニ

依リ之ヲ爲スベシ本令施行ノ際現ニ存スル株式、出資其他命令ヲ

以テ定ムル之ニ準ズルモノニ對スル配當金、殘餘財産ノ分配金及合併

又ハ減資ニ因ル交付金ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノ並ニ本令施行ノ際現ニ

存スル保險契約ニ基ク保險金ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノノ支拂ニ

付亦同シ

第五條

大藏大臣ハ命令ニ定ムル所ニ依リ封鎖預金等ノ債權ヲ讓渡シ又ハ之ヲ債務ノ擔保ニ供スルコトヲ制限シ又ハ禁止スルコトヲ得

第六條

大藏大臣ハ命令ニ定ムル所ニ依リ金融機關共、他大藏大臣、指定ナルモノニ對シ資金、融通ヲ制限シ又ハ禁止スルコトヲ得

第七條

大藏大臣ハ命令ニ定ムル所ニ依リ金錢債務ノ弁済ニ關シ封鎖支拂共、他命令ヲ以テ定ムル現金支拂以外ノ方法ニ依ルベキコトヲ命ズルコトヲ得

第八條

大藏大臣ハ命令ニ定ムル所ニ依リ資金ノ保有方法ニ關シ必要ナル命令ヲ命ズルコトヲ得

第九條

本令ニ於テ金融機關トハ郵便官署、銀行、信託會社、保險會社、無盡會社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、

恩給金庫、庶民金庫、國民更生金庫、地方農業會、漁業會及市街地信用組合共、他貯金ノ受入ヲ爲ス組合ヲ謂フ

第十條

封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中封鎖預金等ニ付テハ其利息ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

支拂禁止ノ期間中於テ時效期間ノ満了スル封鎖預金等ニ付テハ其債權者ハ第三條第二項ニ規定スル場合ニ於テ外支拂禁止ノ期間中其支拂ヲ請求ヲ爲スノ權利ヲ有セザルモノト爲スルニ依リテ之ヲ制限スルコトヲ得

第十一條

第一條、第三條第三項若ハ第四條ノ規定、第五條若ハ第六條ノ規定ニ依ル制限若ハ禁止又ハ第七條ノ規定ニ依ル命令ノ違反アリタル場合ニ於テハ其ノ行爲ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ懲役又ハ一萬圓以下ノ罰金ニ處ス

第十二條

法人ノ代表者又ハ法人若ハ人ノ代理人、使用人其他ノ従業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ関シ前條ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ其ノ行爲ヲ爲シタル者ヲ罰スルノ外其ノ法人又ハ人ニ對シ亦同條ノ罰金刑ヲ科ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス